

熊本から今、新しい文化の波 芸術文化'85秋・熊本

●九月二十八日(土)～十一月三十日(日)

この秋、文化庁主催の芸術祭が地方公演として始めて、熊本で開催されます。県立劇場を中心に、各地で演劇、音楽、映画、舞踊など、優れた催し物が多数開かれます。香り高い文化・芸術をぜひ、ご鑑賞ください。



文化庁芸術祭熊本公演

＜主催公演＞

- 「古典芸能の夕べ」名品三題
「古舞・舞臺・武原はん・富山清琴・竹本越路大夫他
10月1日(火)PM6:30 ●熊本県立劇場演劇ホール
「日本映画名作鑑賞会」
文化庁優秀映画製作奨励作品 洋画名作選
出演・大映フルハートモーター交響楽団他
10月19日(日)PM6:00 ●熊本県立劇場コンサートホール
「オーケストラの夕べ」日本の現代音楽
出演・大映フルハートモーター交響楽団他
10月19日(日)PM6:00 ●熊本県立劇場コンサートホール
「ミュージック・フェスティバル'85」
出演・原信夫とニュー・ジャズ・フュージョン・日野晴正他
10月29日(火)PM6:30 ●熊本県立劇場演劇ホール
「日本の響」現代邦楽の調べ
出演・日本音楽集団 熊本児童合唱団他
11月4日(日)PM2:00 ●熊本県立劇場コンサートホール
＜協賛公演＞
豊田耕児・元子デユオリサイタル
出演・豊田耕児・元子、熊本ユースオーケストラ
10月5日(日)PM6:30 ●熊本県立劇場コンサートホール
「ポップス・ニューエイジ」僕らポップス仲間たち
出演・杉真理、伊藤銀次、エポ他
11月1日(日)PM6:30 ●熊本県立劇場コンサートホール

熊本交響楽団結成20周年記念演奏会
指揮・大友直人 出演・熊本交響楽団 熊本県立劇場コンサートホール
11月10日(日)PM2:00 ●熊本県立劇場コンサートホール

＜特別公演＞

- 吉原すみれ・パーカッション・リサイタル
出演・吉原すみれ、山口恭範、福田隆
10月12日(土)PM2:00 ●熊本県立劇場コンサートホール
「全国民謡まつり」ハイヤは南風に乗って
出演・原田通之、弘前、宮津、平戸、奄美大島他全国及び地元民謡団体
10月15日(火)PM6:00 ●熊本県立劇場演劇ホール
「熊本県民俗芸能大会」
演目・中江の岩戸神楽・久遠子の古代語り、果木の白太鼓語り他県内民俗芸能
10月19日(日)PM2:00 ●熊本県立劇場演劇ホール
「女声コーラス・フェスティバル」ひびけ800人の大合唱
出演・女声コーラス25団体
10月24日(木)AM10:00 ●熊本県立劇場コンサートホール
「国際青少年音楽フェスティバル」
出演・アメリカ、カナダ、中国、韓国、九州各県ジュニアユースオーケストラ
10月27日(日)PM1:00 ●熊本県立劇場コンサートホール
「筑前琵琶上原まり」平家物語を語る
出演・上原まり
11月6日(日)PM2:00 ●熊本県立劇場演劇ホール
「レナター・スワット熊本リサイタル」
出演・レナター・スワット(ソプラノ)、トーマス・フルトン(ピアノ)
11月17日(日)PM6:30 ●熊本県立劇場コンサートホール
「室内楽の夕べ」楽しい話と室内楽
出演・佐野光司(講師)、江戸京子(ピアノ)、毛利信郎(チェロ)他
11月26日(火)PM6:30 ●熊本県立劇場コンサートホール
「バレエ・くるみ割り人形」
出演・熊本バレエ研究所 熊本ユースオーケストラ、熊本児童合唱団
11月26日(火)PM7:00 ●熊本県立劇場演劇ホール

熊本県芸術祭

主催・熊本県文化協会、熊本県芸術祭委員会
主進行事
「オーピングコンサート」
「演劇フェスティバル」
移動公演 七公演
参加行事 一一九公演
●9月28日～11月30日 ●県内文化施設

◆県立劇場 ☎〇九六―三六三―二二三

県立美術館

☎〇九六―三五二―二二二



田代順七展

●十月四日(金)～十一月四日(月)
熊本洋画界の草分け、田代順七の画業を油彩、デッサンなど百二十余点により紹介します。

第十回熊本の美術展

肥後の古代美術
●十月八日(火)～十一月十四日(木)

伝統工芸館

☎〇九六―三三四―四九三〇

暮らしのリ・デザイン展

―熊本から日本中の人々へ―
●十月二十三日(火)～十一月三日(祝)
座る文化を現代の感覚で見直し、床の上での伸びやかで新しい暮らし方とそれをふさわしい道具の提案を行います。

みんなのほいもの ホッコクラフト展

北国からの提案
●十一月六日(水)～十日(日)

「ホッコ」は、北の工芸に北工を意味する名称です。木の器、曲げワッパ、おひつ、箱膳、ワゴン、テーブル、木のフェンス等を展示販売します。

県立総合体育館

☎〇九六―三五六―二二三三

公開スポーツ(無料開放)

●十月十日(祝)

職場の健康・体力づくり 指導者講習会

●十月十七日(木)・十八日(金)

家庭婦人協会長杯大会 (バレーボール)(日韓親善)

●十一月三日(祝)・四日(月)

県民総合運動公園

☎〇九六―三八〇―七五九九

第二十回県サッカーリーグ

●九月二十九日・十月六日・二十日・十一月三日(いずれも日曜日)

県児童福祉施設スポーツ大会、親子・夫婦テニス大会

●十月十日(祝)

県社会人秋季会長杯 (ラグビー)

●十月二十日(日)・二十七日(日)

くまとの風 告知版

第五回八代スポーツ航空祭

「友・誘・遊くまもと」をキャッチフレーズに、様々な観光イベントが開かれています。今回は、八代市で航空祭が開かれます。
＜とき＞ 十月十三日(日)午前十時
＜ところ＞ 八代外港一帯
＜内容＞ 小型飛行機の演技、熱気球のデモンストレーションなど
なお、「八代観光・特産品まつり」もあわせて行われますので、みなさんご家族連でお出かけください。
(県八代事務所 総務課)

くまもと '85生活と情報化展

コンピュータの利用を中心とした情報化について、みなさんにもっと知っていただくこと、今年は、八代市で開きます。
＜とき＞ 十一月一日(金)～四日(月) 前十時～午後六時
＜ところ＞ 八代市総合体育館
＜内容＞ 光ファイバー、コンピュータ、マルチスクリーンを使い、健康コーナー、OAコーナーなどに分けて紹介します。
(情報資源都市構想推進室)

日本文化デザイン会議 '85九州

各界一流の出展者が集まり、80年代の社会をデザインする。日本文化デザイン会議が本県と大分県合同

て開かれることになりました。

熊本会場の内容は次のとおりです。
＜とき＞ 十月二十五日(金)・二十六日(土)
＜ところ＞ 県立劇場他
＜内容＞ 分科会・デザインフォーラム・リレー講演会など
＜主な出演者＞ 草柳大蔵、日下公人、糸井重里、黒川紀章(順不同)など
＜参加費＞ 一般 一万円、学生 五千円
(環境文化企画室)

子育て体験記募集

子育てについての苦労話など、お母さん方の生きた体験を本にして、若いお母さんや家庭教育の指導者の方々に参考にしていただくとするものです。

＜応募方法＞ 四百字詰原稿用紙十枚程度にまとめ、必要事項(表題、住所、氏名、性別、年齢、電話番号)を記入して送付してください。
＜送り先＞ 〒八六二 熊本市水前寺六十八-1 県教育庁社会教育課
(社会教育課)

くまもとグリーンピック'86 シンボルマーク・マスコットマーク決まる

来年八月熊本で開かれる、緑と水の博覧会「くまもとグリーンピック'86」のシンボルマークとマスコットマークが決まりました。多数の応募があり、ごさいました。
＜シンボルマーク特選者＞ 熊本市坪井町 西崎セツコさん



＜マスコットマーク特選者＞ 熊本市八景水谷 菅野光俊さん

国勢調査にご協力を

十月一日、全国一斉に国勢調査が行われます。九月下旬から十月上旬にかけて調査員がみなさんのお宅に伺います。調査票に記入していただいた内容は、ほかに漏らしたり、統計以外の目的に使うことは法律で禁止されています。この調査の結果は、私たちの暮らしを、より快適に住みよいものにするために、欠かすことのできない資料になります。みなさんのご協力をお願いします。
(統計調査課)

人に言えないで お悩みのお婦人へ

あなたのよき相談相手になります。費用は無料、秘密は守ります。詳しくは☎〇九六(三六三)一九七一 熊本県婦人相談所へ。

後記 編集

表紙説明

今年の夏は、熊本を代表する三つの火まつりがドッキングし、文字通り「火の国」が燃えました。祭りの最後を飾った山鹿灯籠踊り。目へ赤節の優雅な調べに揺れる無数の灯、人の波に埋まった湯の町山鹿は、まるで灯の海を思わせました。今回、表紙にご登場いただいたのは、山鹿灯籠踊り保存会の、山下信子さん、堤博子さん、佐々木雪絵さんの三名。祭りの前の多忙な中を、撮影に協力してくれました。たそがれ時の大宮神社の静かなたたずまい。その前でくつろぐ灯籠娘の華やかさが、ひととき印象的でした。